

## (1) 保存地区の概要

地 区 名 白馬村青鬼  
種 別 農村  
面 積 59.7ヘクタール  
選 定 年 月 日 平成12年12月4日

特 徴 白馬村青鬼伝統的建造物群保存地区は、南は佐野坂の分水嶺で大町市に、西は北アルプス白馬連峰で富山県に境を接し、北は小谷村、東は小川村に隣接している。青鬼は茅葺きの集落で、なだらかな南斜面の傾斜地にほぼ標高に沿って、東西約250m、南北約100mの中に15軒の家がほぼ三日月形状に2段に並んでいる。15軒のうち、現在は14棟の伝統的な茅葺き(鉄板被覆)の主屋が残っており、同じ形態の建物が規則的に建って並ぶ様子は極めて特徴的で印象的な農村風景を形成している。集落の東側に広がる水田は石垣による棚田を形成しており、この棚田は平成11年に「日本の棚田百選」にも認定されている。



## (2) 保存地区のあゆみ

|              |                                                 |
|--------------|-------------------------------------------------|
| 平成8年度(1996)  | 平成8年度観光資源保護調査応募                                 |
| 平成9年度(1997)  | 観光資源保護調査「白馬・青鬼の民家集落」報告会                         |
| 平成10年度(1998) | NHK「甲信越小さな旅」で青鬼地区放映<br>白馬村伝統的建造物群保存地区保存<br>条例制定 |
| 平成11年度(1999) | 青鬼保存会設立<br>棚田が日本の棚田100選に選出される                   |
| 平成12年度(2000) | 重要伝統的建造物群保存地区に選定                                |
| 平成13年度(2001) | 白馬北小学校5年生による紫米の田植えが行われる<br>修理修景事業開始             |
| 平成22年度(2010) | 重要伝統的建造物群保存地区に選定されて10年を迎える                      |

## (3) 保存地区の保存と整備

### ●主な事業

平成25年度 修理事業3件

平成26年度 修理事業3件

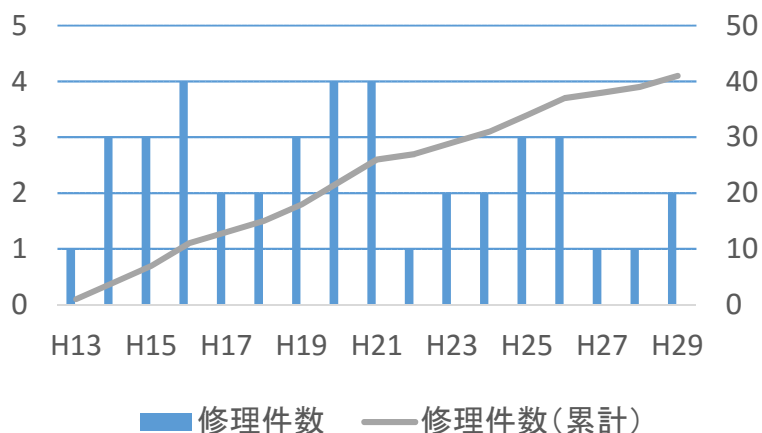
平成27年度 修理事業1件, 災害復旧ほか

平成28年度 修理事業1件

平成29年度 修理事業2件



案内板



## 修理事業の例



青鬼神社階段



主屋の修理



屋根の修理

## (4) 保存地区の活用とまちづくり

- ・白馬村青鬼地区は伝統的建造物群保存地区に選定されるより前に日本の棚田100選に選ばれている。この両方が指定されている地区は他にはなく、多くの観光客が訪れる所以となっている。観光地として注目度が向上している一方で、住民の生活地であることからマナーを守っていくことも大切とされる。
- ・住民の人口減少や高齢化を迎えている一方で、ボランティアを募った水路の清掃など地区普請も行われている。



青鬼神社祭典



堰(水路)清掃

## (5) 住民等の取組 地元の声

- 青鬼が伝統的建造物群保存地区に選定されたことへの思い
- ・選定されなかったらできなかったことが、選定されたおかげで保存活動ができ、将来にわたってこの景観が残されることが可能になったことは、大変ありがたいことと思っております。今までは主屋を中心に修景が行われてきましたが、今後も住民が一体となって、更に全体的な保存活動に努めてまいりたいと思います。

(青鬼区長)

- ・青鬼集落の伝建の指定を受けた経過について、平成12年に青鬼集落は文化財として指定を受けるかも知れないと云う事で先進地を視察して見て、指定地の方々の意見を聞く事になりました。集落で集会の結果、茅葺の屋根を主として保存の為にどのような事が大切な事となるか等の事を聞き、自ら検討して帰って賛否を取った結果実行する事となりました。順次修理する家庭を決め今日に至っております。修理した人たちは家の中を工事する時は大変ですが、施工後は良かったという結論です。田の石垣の修復については、どうすれば良いか迷っていましたが、施工して頂いて本当に良かったと喜んでおります。

(青鬼集落保全会長)

### ○これから青鬼地区が目指したいこと

- ・今後は主屋を中心とした修景は勿論ですが、その他に神社などの文化施設と、集落を取り巻く農地などの環境施設の保存活動にも努めたいと思います。また、保存活動に協力をいただいておりますボランティアとの連携も図ってまいります。近年青鬼を訪れる観光客が増加していますが、適正な受け入れ態勢など行政と協力しながら進めて参りたいと思います。

(青鬼区長)

- ・住宅の修景工事のほか、棚田100選にも選ばれている田の石垣や江戸時代に作られた水路の工事を順次進めていきたいと思っております。また、近年は伝建と棚田の関係で観光客が大勢来るようになり、青鬼神社の参拝客も増えております。そのことから神社の参道の石段や建物の修復も行いたいと思っております。

(青鬼集落保全会長)